

1 学校図書館施設整備の方針

児童や教職員が学習活動において利用しやすいように常に整備していく。

- (1) 学校図書館は、図書館を中心とした資料の整備に当たる。
- (2) 伝記、地理、動物、日本語、日本文学は日本十進分類法（NDC）第3区分で、それ以外は第2区分表に従って分類する。
- (3) 児童用の図書資料はデータベース化し、コンピュータによる検索ができるようにする。
- (4) 学校図書館全体を、『読書センター』『学習センター』『情報センター』と分けする。
- (5) 『読書センター』は、第1次区分の9番とE分類の図書資料と昔話、集団読書用図書、紙芝居を整備し、主に読書用の部屋とする。
- (6) 『学習センター』は、第1次区分の0～8番までの図書資料を整備し、主に教科指導や探究的な学習等に活用できる学習用の部屋とする。
- (7) 『情報センター』は、新聞、辞書・図鑑類、学習ファイル、郷土資料、清里と日光移動教室コーナーなどの資料とともに、インターネットにつながったパソコン、ビデオ類、CDラジカセ、テレビ、ビデオデッキ等の視聴覚機器を整備する。

2 今年度の図書購入方針

(1) 基本方針

図書選定にあたっては、公平性を保ち、より広いジャンルの教育的価値の高い図書を選定する「昭島市立玉川小学校 学校図書館図書選定基準」を基本とし、一貫性と統一性を保ち、適切で優れた蔵書を構成する。

(2) 図書の配分比率

全国学校図書館協議会の「学校図書館メディア基準」における図書の標準配分比率に近づけるように図書を購入する。

基準	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	合計
割合	6	3	16	10	16	6	5	8	5	25	100%

(3) 本校の現状と課題、整備予定

経年状況は以下の通りであり、9類以外の図書に重点を置いた選定が必要である。

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	E	合計
		総記	哲学	歴史	社会	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本	
平成 30年度	購入	11	13	14	47	78	35	15	20	19	238	111	601
	廃棄	10	2	44	85	114	42	40	35	12	161	47	592
	蔵書数	163	82	591	593	1275	467	231	619	425	4076	2584	11106
	割合	1.5%	0.7%	5.3%	5.3%	11.5%	4.2%	2.1%	5.6%	3.8%	36.7%	23.3%	100%
											60.0%		
令和 元年度	購入	4	13	7	40	91	13	13	33	18	137	138	507
	廃棄	12	1	13	20	56	36	15	25	1	216	66	461
	蔵書数	157	95	593	624	1331	459	240	635	442	4032	2657	11265
	割合	1.4%	0.8%	5.3%	5.5%	11.8%	4.1%	2.1%	5.6%	3.9%	35.8%	23.6%	100%
											59.4%		
令和 2年度	購入	11	14	31	41	92	36	11	41	11	118	106	512
	廃棄	40	20	156	104	140	46	32	102	89	1129	490	2348
	蔵書数	128	89	469	564	1299	456	221	575	364	3024	2281	9470
	割合	1.4%	0.9%	5.0%	6.0%	13.7%	4.8%	2.3%	6.1%	3.8%	31.9%	24.1%	100%
											56.0%		
令和 3年度	購入	24	0	2	9	82	18	11	36	13	60	37	292
	廃棄	0	1	3	8	92	30	4	23	4	156	332	653
	蔵書数	152	88	468	568	1292	447	230	588	373	2931	1989	9126
	割合	1.7%	1.0%	5.1%	6.2%	14.2%	4.9%	2.5%	6.4%	4.1%	32.1%	21.8%	100%
											53.9%		
令和 4年度	購入	12	2	40	35	50	30	22	29	4	17	58	299
	廃棄予定	0	0	0	10	10	5	0	5	0	300	360	0
	蔵書数	164	90	508	697	1349	480	256	613	382	2652	1770	8861
	割合	1.9%	1.0%	5.7%	6.7%	15.2%	5.4%	2.9%	6.9%	4.3%	29.9%	20.0%	100%
											49.9%		
標準配分比率		6.0%	3.0%	16.0%	10.0%	16.0%	6.0%	5.0%	8.0%	5.0%	25.0%		100%
(目標値)		0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	E 絵本	合計

とりわけ、今年度は、探究的な学習、言語能力の向上、教科指導での活用ができる図書の選定が必要不可欠である。特に、2類、3類の蔵書を整備すること。